

な る ネ ッ ト

な る と う 小 N E T W O R K



令和6年2月16日（金）

学校評価アンケートへのご協力、ありがとうございました！

1月中旬に実施しました、学校評価アンケートの結果をお知らせします。この結果は、今後の教育活動や次年度の計画を立てる上での参考にさせていただきます。

アンケートは、1～9の項目について、A～Dの4段階（A：よく当てはまる B：だいたい当てはまる C：あまり当てはまらない D：まったく当てはまらない）の評価になっています。

【児童アンケート結果】（％）上段…本年度 下段…昨年度 下線…A+B>90％（本年度のみ）

質 問		A	B	C	D	E
1	楽しく学校生活を送ることができている。	65	30	4	1	
		67	29	3	1	
2	学校の行事（運動会や学習発表会、なるとうフェスタに一生懸命に取り組んでいる。	57	38	4	1	
		61	33	4	2	
3	進んであいさつをしたり、名前を呼ばれたときに声を出して返事をしたりすることができている。	39	47	13	1	
		41	46	10	3	
4	学習の内容や方法を自分で選んで取り組む学習に、進んで取り組むことができている。	38	49	11	2	
		55	36	7	2	
5	授業や学校生活で、相手の気持ちを大切にすることができている。	57	37	5	1	
		58	37	4	1	
6	学校で、手洗いをしたり、廊下は右側を歩いたりして、自分の健康や安全に気を付けた生活を送ることができている。	42	47	10	1	
		57	37	5	1	
7	友達と仲よく過ごすことができている。	80	16	3	1	
		79	17	3	2	
8	進んで、運動を行っている。	51	32	14	3	
		57	28	14	1	
9	困ったことがあったら、学校の職員（先生、業務士さん、事務さん、スクールカウンセラー）に、相談ができる。	17	24	14	5	40
		33	38	20	9	

困っていないからわからない

【保護者アンケート結果】（％）上段…本年度 下段…昨年度 下線…A+B>90％

質 問		A	B	C	D
1	子どもは、充実した学校生活を送ることができている。	49	48	2	1
		50	45	4	1
2	子どもは、学校の行事（運動会やなるとうフェスタ）に一生懸命に取り組んでいる。	75	24	1	0
		67	31	2	0
3	子どもは、進んであいさつをしたり、名前を呼ばれたときに声を出して返事をしたりすることができている。	30	56	14	0
		35	47	16	2
4	子どもは、自分自身の興味関心や学習状況に応じて、自ら学習に取り組もうとしている。	26	56	17	1
		35	56	8	1
5	子どもは、授業や学校生活で、相手の気持ちを大切にすることができている。	39	54	6	1
		34	60	5	1
6	学校は、子どもたちが過ごしやすいように、安全、美化、健康管理に努めている。	36	60	4	0
		40	56	3	1

7	学校は、学校だより、学年だより、メール、ホームページ等で、学校の教育を分かりやすく伝えている。	45	51	4	0
		46	51	3	0
8	学校は、授業参観、学校行事など、保護者が授業や学校の様子を参観する機会を設けている。	65	35	0	0
		57	41	1	1
9	子どものことについて、学校の職員（教職員、スクールカウンセラーなど）に、相談がしやすい。	29	60	10	1
		31	56	12	1

アンケートの結果のA「よく当てはまる」とB「だいたい当てはまる」を合わせた割合で各項目を見てみると、多くの項目が90%以上でした。多くの児童が、毎日の学校生活において友達と楽しく過ごしていることがわかります。また、運動会や学習発表会、なるとうフェスタなどの学校行事では、一生懸命に取り組み、満足感を得たことも、この結果からうかがうことができます。

項目3（挨拶）については、昨年度と同程度ですが、依然として課題となっています。日常的な声掛けや、週のめあてに掲げての全校での取組、児童会が中心となって進める挨拶運動などの取組を行っています。しかし、あまり改善が見られず、特に登下校中の挨拶はできていません。周りの人との良好な関係を築く上でも挨拶が有意義なものであることを伝えながら、学校内だけでなく、家庭、分団、地域でも気持ちのいい挨拶ができるよう、引き続き指導していきます。



項目4（個別最適な学び）については、学校努力目標として、「進んで学ぼう なるとうっ子」をテーマに、児童自身が興味関心に応じて選択しながら学んだり、自分に合った学び方を選んだりする学習に取り組みました。アンケートの結果から、児童への意識づけや家庭へのアナウンスが十分でなかったことが考えられます。授業の手立てを見直ししながら、児童が主体的に学ぶことができるよう支援していきます。

項目9（相談）については、他の項目よりも低い結果となりました。学校では、担任が中心になり、児童に関わる教職員が情報共有しながら見守っています。学校での相談窓口は、担任、その他の職員、スクールカウンセラー、心のポスト、教育相談があります。さらに、子ども応援委員会や中学校のスクールカウンセラー・ソーシャルワーカーとも連携を取りながら相談活動を進めています。その他、4年生を対象としたスクールカウンセラーによる全員面談や、4～6年生が24時間相談できるアプリケーション「スタンドバイ」もあります。また、教育相談やINGアンケートを通して、定期的に話す機会があることも児童の悩みを拾う機会になっています。様々な相談方法を設けることで、児童一人一人が悩みを抱え込まないよう、取り組んでいきます。

児童と保護者のアンケートでは一部項目が異なりますが、ほとんどが同様の結果となりました。これは、児童にとって、家庭が信頼・安心できるものであることの表れだと考えます。学校と家庭、さらには地域が連携をし、児童の声に耳を傾け、小さな変化も見逃さないような環境づくりに努めていきます。

また、今回のアンケートでいただいた様々なご意見については、できることから取り組んでいきたいと考えます。ご多忙中、ご協力をいただきありがとうございました。

【外部評価委員会より】

2月14日（水）、本校で外部評価委員会を開催しました。学校評議員の皆様より、児童・保護者アンケートの結果についてご意見をいただきました。

○ 挨拶について

地域でも挨拶ができていないようですが、顔見知りの地域の方に対しては、進んで挨拶をする児童がいることも教えていただきました。不審者対応として、「知らない人には近づかない」という家庭や学校での指導が、顔見知りでない人に挨拶ができないことにつながっているのではないかとご指摘がありました。地域・家庭・学校が協力し、まずは大人から声を掛けたり、進んで挨拶をする姿を見せたりしていくことが大切だというご意見をいただきました。

○ 火遊びに注意

空気が乾燥しており、火事の発生件数が増えているとのこと。火事の原因の第3位が放火であり、その中には子どもの火遊びも含まれているようです。ライターやマッチなどの火の元の管理や、くれぐれも火遊びはしないよう、ご家庭でも声掛けをお願いします。

○ 駐車場の利用について

学校の駐車場を利用して部活動の見学をしていた方がいて、トワイライトルームのお迎えに来られた方が利用できず、大変困ったとのことがありました。駐車場の長時間の利用はお控えください。特に、児童の登下校時やトワイライトルームのお迎えが多い時間や学校行事の日のご利用にはご注意ください。ご協力をお願いします。